

1 つくばみらい市の学校教育目標

教育委員会では、子どもたちの未来社会を切り拓くための資質・能力「生きる力」を育むため、児童生徒が「何を学ぶか」、「何ができるようになるか」、「どのように学ぶか」という視点に立ち、新たな価値観を生み出していくために必要な力を身に付け、将来、予測できない変化に受身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を發揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となっていける学校教育を目指します。

- 個性と創造性に富み、確かな学力を身に付けたみらいの子を育てる
- 郷土を愛し、人間性豊かなみらいの子を育てる
- 心身ともに健康で、たくましく生きるみらいの子を育てる

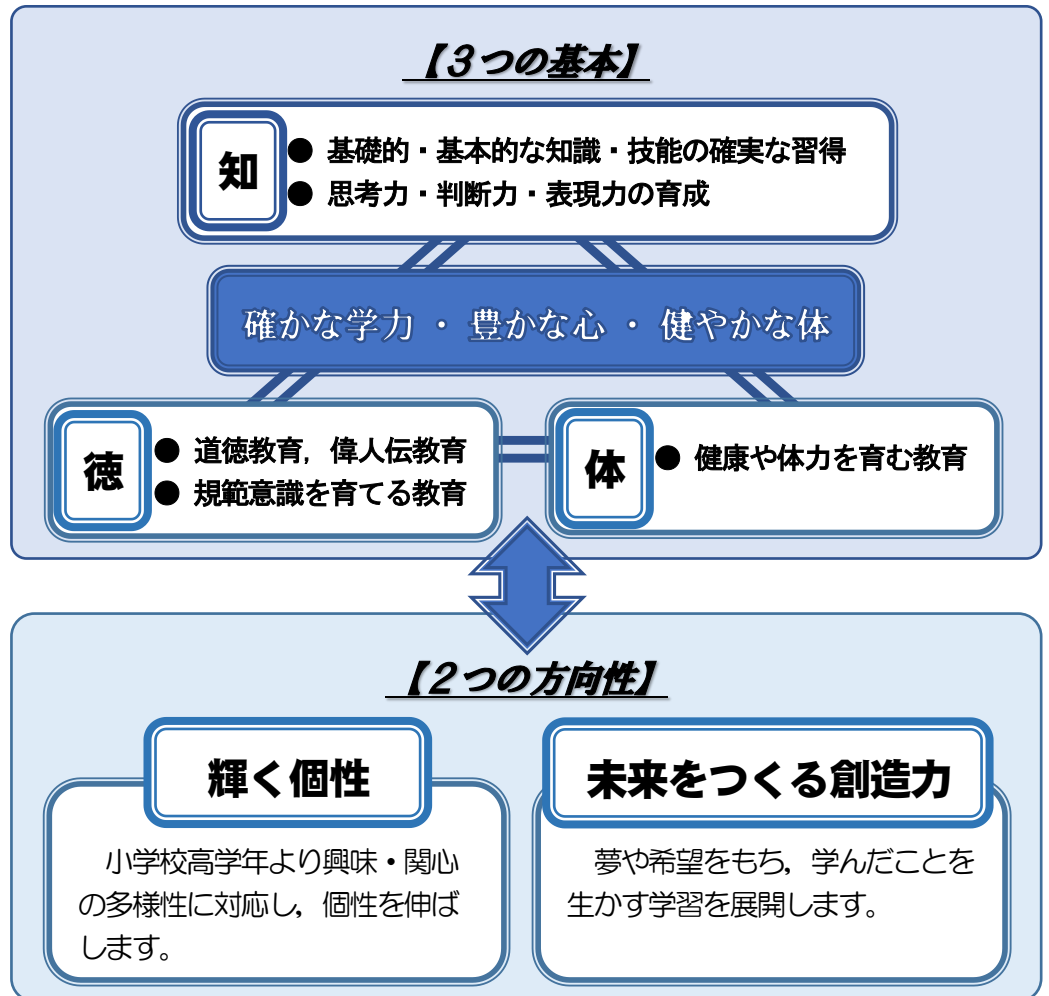
2 つくばみらい市の目指す児童生徒像

義務教育の9年間は、児童生徒一人ひとりの興味や関心に応じた学びを深め広げ自らのキャリア形成の方向性を見だし、その後の学びにつなげていくという極めて重要な期間です。教育委員会では、小学校から中学校までの9年間を通じて、たくましい児童生徒の育成を目指します。

- 学びの連続性の中で、自ら進んで学習に取り組む児童生徒
- 心豊かに個性を發揮できる児童生徒

3 3つの基本と2つの方向性

つくばみらい市教育振興基本計画の基本理念である「一人ひとりの輝く“みらい”を家庭・学校・地域で育む豊かな教育の推進」の実現に向け、知・徳・体を基本として「すべての子どもを学びのステージ」へと導き、児童生徒の個性や創造力を伸ばし「未来へ向かう つくばみらい市の子ども」を育てます。



4 つくばみらい市義務教育施設適正配置基本計画【H28.3 策定】

【基本的な考え方】

- 児童生徒にとってより良い教育環境を目指す。
- 保護者、地域住民、市民の十分な理解を前提とした再編とする。
- 既存地区とみらい平地区における教育環境の公平性を担保する。

【学校の適正規模の基準】

- 小学校 1 学年 2 学級以上
(但し、1 学年 20 名を超えれば単学級でも認める。)
- 中学校 1 学年 3 学級以上

【通学距離に基づく学校適正配置の基準】

- 小学校 4 km 以内
(但し、通学支援に関する距離基準は 3 km 以上)
- 中学校 6 km 以内

【統合スケジュール】平成 34 年度まで (予定)

学校名	H30	H31	H32	H33	H34
第1グループ ★板橋小学校 東小学校	→ 統合				
第2グループ ★谷井田小学校 豊小学校 三島小学校	→ 統合				
第3グループ ★谷原小学校 十和小学校 福岡小学校	→ 統合				
第4グループ ★陽光台小学校 小張小学校	→ 統合				
小絹小学校・富士見ヶ丘小学校	統合対象外				

小中一貫教育 (現計画では既存の中学校で対応)

伊奈中学校

★谷井田小学校・豊小学校・三島小学校

★陽光台小学校・小張小学校

伊奈東中学校

★板橋小学校・東小学校

谷和原中学校

★谷原小学校・十和小学校・福岡小学校

★富士見ヶ丘小学校

小絹中学校

★小絹小学校

※みらい平地区内の中学校については、土地利用計画により中学校用地が確保されていることから、今後も引き続き検討する。